

学校だより

2月号

一中の桜並木

令和7年2月14日

「教育目標」

考える人 思いやりのある人
助け合う人 成しとげる人



連雀学園三鷹市立第一中学校

校長 宮城 洋之

第2学年・I組 「自然教室」

副校長 長谷川隆行

実行委員会が中心となって準備を進めてきた2年生・I組の自然教室（スキー教室）が2月3日（月）～5日（水）の日程で実施されました。中学校の自然教室は山梨県の八ヶ岳の麓にあるスキー場で大自然の厳しい寒さの中、スキーの体験実習をするとともに、学年・学級の仲間と2泊3日寝食をともにする宿泊行事です。今年のスローガンは……

成存者全員 一、成長して生きて帰る 二、安全で楽しいスキー実習

スキーは年齢に関係なく、生涯を通して楽しむことができるとても魅力あるウインタースポーツの1つです。白銀の世界の静かな森の中を、風を切ってシュプールを描く。雪山のゲレンデを気の向くままに思う存分滑る楽しさや上達したときの充実感・満足感などスキーならではの達成感をこの自然教室で味わって欲しいと思っていました。

1日目の実習が終わりレストハウスに戻ってくる生徒の中には、初心者で上手く滑れず、落ち込んでいる様子も見受けられました。2日目はやや風は強いものの朝から晴天に恵まれ、センターハウス前のゲレンデでクラス集合写真を撮影することができました。この日は午前と午後の2回、実習班で長時間に渡るスキー実習を行いました。ほとんどの生徒が元気に臨むことができました。そして3日目、最後のスキー実習を終えてセンターハウスに戻ってくる一人ひとりの様子は1つのことやり終えた充実感と達成感で疲労感はあるもののとても素晴らしい表情をしていたのが印象に残っています。

生徒たちの成長の様子は「川上郷自然の村」の集団生活でも見ることができました。食事・入浴など時間がずれがちな場面も、しおりの時程通りにすべてをスムーズに進めることができおり、自分たちの自然教室を成功させようという意識が感じられました。これは実行委員を中心に一人ひとりが、自分ごととして自分の行動に責任を持ち、積極的に取り組んだ結果だと思えます。具体的には「時間やルール・マナー」を守り、「自分の役割」を果たすとともに、「思いやり」を大切に「協力」すること意識されていたのだと思えます。今回の自然教室が来年に向けてのステップアップにつながるように、是非、これからの学校生活にも生かして行ってください。

3学期はどの学年も「まとめの学期」であり、4月からスタートする次の学年の「準備の学期」でもあります。特に、毎年3学期に行われる自然教室は、今年のスローガンにもあるように自己の成長に繋げていくための出発点になります。今回の自然教室で体験したように、失敗を恐れず、何事にも積極的にチャレンジし、自ら考え、行動することで、未来を切り拓いて行って欲しいと思います。「成長への鍵」は「自覚と行動力」です！

【お知らせ】今年度以降、自然教室は三鷹市内全公立中学校の1年生で実施します。2年生で行うのは今年度が最後になります。